

第二十一回帝國議會
衆議院

工場抵當法案外一件委員會會議錄(筆記)第一回

委員成立

明治三十八年二月二十一日議長ノ指名ヲ以テ本委員十八名ヲ選定ス其ノ氏名左ノ如シ

鈴木 藤三郎君	齋藤 桂次君	山森 隆君
北村 左吉君	改野 耕三君	伊藤傳右衛門君
關野 善次郎君	堀田 連太郎君	平岡 浩太郎君
鹿島 秀賢君	波多野傳三郎君	谷澤 龍藏君
早速 整爾君	福島 宜三君	淺野 陽吉君
田村 順之助君	兼松 熙君	白井 哲夫君

明治三十八年二月二十二日午前十一時五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

齋藤 桂次君	改野 耕三君	堀田 連太郎君
關野 善次郎君	波多野傳三郎君	谷澤 龍藏君
早速 整爾君	淺野 陽吉君	兼松 熙君
白井 哲夫君	鹿島 秀賢君	鈴木 藤三郎君

年長者波多野傳三郎君投票管理者トナル

○投票管理者波多野傳三郎君 ソレハ委員長及理事ノ選舉ヲ行ヒマス

○谷澤龍藏君 投票ヲ用ヒシテ波多野傳三郎君ヲ委員長ニ淺野陽吉君ヲ理事ニ推薦スルコトニ致シタイト思ヒマス

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○投票管理者波多野傳三郎君 御異議カナイヤウデアリマスカラ私が委員長席ヲ汚シマス、シテ淺野陽吉君が理事ニ當選サレマシタ

○委員長波多野傳三郎君 引續キ是ヨリ會議ヲ開キマス

會議

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局長 河村讓三郎君 農商務省商工局長 森田 茂吉君

農商務省鑛山局長 田中 隆三君

○委員長波多野傳三郎君 是ヨリ開會シマス

○谷澤龍藏君 政府委員ニチヨット御尋シマスガ、本案ハ貴族院ニ於テ十分調ベマシテアルヤウデアリマスカ、本員ハ同情ヲ表シマス、併シ二三點政府委員ニ聞イテ置キタイコトガアル、第一點ハ本案ハ始メテ出來ル案デアラカラ、本員ノ心配スルところハ、外國ナドデモ斯ウ云フ例ガアルヤウデアリマスカ、果シテ外國ニ例ノアルところハアルコト、シ、サウシテ是ガ良善ニ運ンデ來テ居ルコトガアルカト云フノガ、ツ、ツレカラ第一ハ、此抵當ト云フコトヲ容ル、コトニナルト、或ハ此役員ノ間デ——役員ト問ニ於テ、或ハ不都合ノコトガ出來ルヤウナコトガアリハシナイカト云フ心配ガアルガ、ソレハドウ云フヤウナ法ニ依ッテ

ヤルカ、總會ノ決議ニ依ッテ極メルト云フコトニナラウト思フンデスガ、其邊モ極ク或ハ餘程簡易ニヤルト弊害ガ生ズル、此二點ニ付イテ聞イテ置キタイト思ヒマス、モウ一點アリマスガ、モウ是デ措キマス

○委員長波多野傳三郎君 工場抵當、鑛業抵當法案ト、二ツノ委託ヲ此委員ガ受ケテ居ル譯デアリマスカ、先ツ工場抵當法案カラヤッテ往キタイ、斯ウスル方ガ宜シイト思フカラ、其御積デ御問答ヲ願ヒマス

○谷澤龍藏君 兩方トモ通ジテ大體ニ於テ其ノ二ツヲ……

○政府委員河村讓三郎君 御答ヲ致シマスガ、第一ノ御質問ハ、本案ニ規定シマスヤウナ事柄ガ外國ニモ實行サレテ居ルヤ否ヤ、又其實行ハ差支ナク圓滿ニ行ハレテ居ルヤ否ヤト云フ點デアリマスカ存ジマスガ、本案ニ於キマシテハ、御覽ノ工場財團ト云フモノヲ作リマシテ、ソレヲ抵當ニ致シマス場合ノ規定ト、別ニ財團ト云フモノヲ作リマセヌデ、土地ト云フモノヲ抵當ニ致シマス場合ニ、其抵當ノ效力ガ機械器具ノ類ニ及ブト云フコトヲ規定シマシテ、其效力ニ付イテノ種々ノ疑問ヲ解決致シマスコトニナッテ居リマス、此工場財團ト申スコトハ、餘リ外國ニハ其例ヲ見マセヌデアリマシテ、抵當財團ハ各國ニ其例ガアリマスカ、本案ニ於キマシテ此工場財團ヲ作ルト云フ規定ヲ置キマシタノハ、此日本ニ於キマシテハ、外國トハ大ニ違ッタ事情ガアリマスカラ、其必要アリト認メ

タシデアリマス、外國ニ於キマシテハ此工場ニ屬スル土地ト云フモノモ極メテ大キイ理窟デアリマシテ、土地ヲ抵當ニ致シマスレバ、建物ハ土地ノ一部ニナリマシテ、抵當ニナルデアリマス、機械器具ハ抵當權ノ効力ニ關スル規定ニ隨ヒマシテ、共ニ抵當トナルデアリマスカラ、別段財團ヲ作リマセヌデモ、財團ガアルト同ジ結果ニナルデアリマス、之ニ

反シテ日本ニ於キマシテハ、御承知ノ通、工場ニ屬スル土地ハ、少シク大キナ工場デアリマスカラ、是ハ日本ニ限リマスカラ、殊ニ此建物ガ土地ヲ離レタ別箇ノ不動産デアルト云フヤウナコトハ、是ハ日本ニ限リマスカラ、其此上此機械器具ニ對スル抵當權ノ効力ニ

付キマシテハ、頗ル疑問ニ屬シテ居リマスデアリマスカラ、之ヲ一括シマシテ、財團トシテ、抵當權ハ斯ノ如クニスルト云フコトハ、極メテ便利ノコトデアラウト思ヒマシテ、此規定ヲ設ケタデアリマス、ツレカラ第二ノ財團ヲ作リマセヌ場合ノ抵當權ノ効力ニ關スル規定ハ、是ハ外國ニ於キマシテモ、總テ此法案ニ掲ゲマシタところニ類似シタ規定ガアリマス、從來斯ノ如キ規定ガアリマセヌハ、少シク此法規ノ上ノ不備ノタメニ、實際非常

ニ不便ヲ感ジテ居ルト云フコトデアリマスカラ、之ヲ明ニ規定致シマシテ、現行法ノ不備ヲ補ヒマシテ、實際此金融ノ便益ヲ圖ルト云フノガ、此主意デアリマス、ソコデ序ニチヨット申上ゲマスガ、本案第一條ハ工場ノ定義ヲ揭ゲマシタモノデアリマシテ、第二條ヨリ第三條ニ至ルマデ、ソレニ最後ノ四十九條ト五十條ガ加ハリマスカ、是ガ財團ヲ作リマセヌ場合ノ抵當權ニ關スル規定ガアリマスカラ、而シテ第八條ト云フモノガ、四

十八條ニ至リマスカ、是ニ五十條ガ加ハリマスカ、即チ工場財團ヲ作リマス場合ノ規定デアリマスカラ、願クバ其區別ヲ御了解ノ上デ、御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレ

カラ第二ニ付イテ御答致シマスガ、法人或ハ商會社ニ於キマシテ、此抵當權ヲ設定致シマシタラ、或ハ此財團ヲ設ケマスル時分ニハ、總テ民法上ノ規定ニ隨ヒマスルコトデアリマスカラ、別段ノ弊害ヲ生ズルヤウナコトハアリマスマイト思ヒマス

○淺野陽吉君 私ハ司法省ノ御方ト農商務省ノ御方ニ、併セテ一二點御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本案提出ノ理由、其他總テハ貴族院ノ委員會ノ速記録ニ依リマシテ、誠ニ詳細ヲ盡シテアリマスカラ、ソレ等ノコトニ付イテハ、モウ速記録ニ讓リマシテ、御尋ヲセヌ積リデゴザイマス、唯私ガ一疑問ニ屬シテ居ルノハ、第一條ノ工場ト云フ文字ノ定義デス、此事ニ付イテハ、貴族院ノ速記録ヲ見マシテモ、平山サンカラ御尋ガアツテ、ソレニ河村政府委員ノ御答辯ガゴザイマシテ、略其要ヲ盡シテアルヤウデゴザイマスケレドモ、私ニ於テドウシテモ了解ニ苦シム點ガアル、御承知ノ通、新ナ法律ガ出來ルト、種々民間デハ商業上、若クハ權利義務其他ノコトニ付イテ、爭ガ起ルコトハ、當局者モ御承知ノ通デ、此工場抵當法ト云フモノガ施行セラル、場合ニ於キマシテハ、金融上從テ工業ノ發達上、非常ニ利益ヲ生ズルモノデアラウト思ヒマスガ、此工場ト云フ文字ノ定義ガ明カニナツテ居ラヌト、ソレニ爭ヒガイロノ起リハセヌカ、又或人ハ非常ニ便利ヲ受ケ、或人ハ此法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ヌコトニナラウト思ヒマスカラ、之ヲ一ツ明カニシタイト思ヒマス、サウシテ將來世人ノ疑ハ此衆議院並ニ貴族院ノ審査ニ依ツテ、決定シテ置ク方ガ宜クハナイカト思ヒマスカラ、之ニ付イテ御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマス、貴族院ノ速記録ヲ見マシテ、河村政府委員ノ御答辯ニ農商務省豫テ調査ヲシタ工場要覽ト云フノガアルノデアルカラ、ソレニ依ツテ略工場ト云フモノ、文字ノ範圍ハ定テアラウト云フヤウナ意味合ト、私ハ見テ居リマス、若シ誤解ガアレバ御用捨ヲ願ヒマス、然ルニ此農商務省ノ工場要覽ト云フノハ、唯農商務省ガ行政上ノ便宜トシテ御取調ニナツテ御作リニナツタモノデアラウト思フ、法律ノ結果ニ依ル書類デハナイト思フ、所ガ此法案ニアル工場ト云フノハ、所謂法律的觀察ヲ下サナケレバナラヌ工場デ、農商務省ノ方ノ工場要覽ノ工場ト云フ文字ハ、經濟的ノ文字デアツテ、法律的ノ文字デ無カラウト思フ、爭ヒガ起リマシタ場合ニ、或場合ニ於テハ、農商務省ノ所謂工場ト、此工場トノ文字ノ意味ガ相一致スル場合モアラウガ、或場合ニ於テハ一致シナイ場合ガアラウト思ヒマスカラ、此工場ト云フ文字ノ意義ヲ明ニシタイト思ヒマス、此第一條ノ法案ノ規定ニ依ルト、是ハ工場内ニ行ハレテ居ル經濟的事業ノ性質カラ、是ガ定義ヲ下サレテ居ルモノト思ヒマス、然ルニ工場ト云フ文字ノ事業ノ性質ニ拘ハラズ、其生産事業ノ工場ト云フモノ、中ニ、行ハレテ居ル生産事業ノ範圍、且ツ私ガ申上ゲマスルノハ、規模ノ大小——其工業ノ此處ニ規定シテアリマスル營業ノ種類ノ規模ノ大小カラ、之ヲ解釋シタナラバ、即チ規模ノ幅カラ解釋シタナラバ、工場ト云フ文字ハ如何ナル範圍ヲ有ツテ居ルカト云フコトヲ御尋シタイト思フ、御承知ノ通、農商務省ノ御方ハ疾ニ御承知ノ通、我邦ノ工場ト云フノハ、極ク亂雜ニナツテ、サウシテ規模ノ小サイモノガ澤山アルト思ヒマス、此法案ニ掲ゲテアルヤウナ立派ナ工場ハ、極ク少數デアツテ、工場デアルノカ、工場デナイノカ、其人ノ住宅デアルカ、或ハ工場デアルノカト云フ疑ノアルヤウナ工場ガ澤山アルト思フ、假ニ一ノ例ヲ舉ゲテ見マス、此中ニアリマス加工ト云フ文字カラ解釋シテモ、縫取縫箔ノヤウナモノモ、此中ニ籠ルダラウト思ヒマスガ、ソレ等ハ

僅ニ一人カ二人三人ノ職工ヲ使ツテ居ツテ、其工場ハ恰モ其人ノ住宅ニモ見エシ、又工場ニモ見エシ、サウ云フ仕事場モ、ヤハリ此法案ニハ、工場ト云フ文字ノ中ニ這入ルノデアルヤ否ヤ、詰リ工場ト云フ文字ノ解釋ヲ其仕事ノ規模、即チ場所ノ上カラ解釋シタナラバ、ドノ位ノ範圍マデ這入ルノカト云フノガ要點デス、是ガケヲ一ツ詳細ニ御説明ヲ願ツテ置イタナラバ、將來ノタメニ利益デアラウト思ヒマス

○政府委員河村讓三郎君 唯今御尤ナル御質問ニ對シテハ、詳シク農商務省ノ政府委員カラ御答ヲ致シマセウト思ヒマスガ、本員ヨリ一言御答ヲシテ置キタイト思ヒマスルコトハ、營業ノタメト云フ文字ヲ加ヘマシタ趣意デアリマスガ、是ガ一ノ工場ノ定義ガ欲リマスル要件トナルノデアリマスカラ、其點ハ特ニ御注意ヲ願ヒタイ

○政府委員森田茂吉君 尙引續イテ御答ヲ致シマスルガ、唯今御手許ニ御參考ノタメニ差上ゲテアリマス、英吉利デアルトカ、「シワイツ」デアルトカ、其他ノ工場ト云フモノ、定義ノ上カラ此抵當法案ヲ見マスルト、多少御問ノヤウナ疑念モ生ジヤウト考ヘマス、所デ此英吉利ナリ「シワイツ」ナリ、或ハ印度其他ニ於テ、工場ト云フモノ、規定ヲ見テ視マスルニ、此抵當法案ニアラズシテ、工場ト云フモノ、取締ノ上カラ出來タ法律案ノ中ニ舉ゲテアリマス、ソコデ此工場抵當法案ニ依ツテ、工場ノ定義トシテ、其性質及範圍ヲ極メマスルコト云フ事柄ハ、要スルニ第一條ニ書イテアリマスル通ニ營業ノタメニ其品物ヲ精鍊シ加工シ云々ト云フコトデ書イテアリマスル、トコロデ、御承知ノ通此工場抵當法案ガ本議會ニ出マシタル他ノ鐵道抵當法案ト云フ如キモノト比ベマスルト、餘程其大牀ノ性質ガ違ツテ居リマス、御承知通ニ鐵道抵當法案ハ、鐵道ト云フモノ、區域分量ガ極ラナケレバ分ラヌヤウニナツテ居リマス、即チ抵當ノ鐵道財團ニナルコロノ區域分量ガ、當事者間ノ相談ニ依ツテ極ラナイト云フコトニナツテ居リマス、所デ工場抵當法案ハソレト違ツテ、詰リ此十一條ニ書イテアリマス通ニ、財團ヲ形造ル物件ナルモノガ當事者間ノ相談ニ依ツテ極マリマスル、ソレデアリマスルカラ、此抵當法案ハ詰リ金融ノ關係カラ生ジテ來マスル事態ヲ解決スルノガ目的デアリマシテ、此十一條ニ依ツテ、之ガ工場デアツテ、サウシテ其工場ノ財團ニ入レルモノガコレノモノヲ入レルト云フ事柄ハ、當事者間ノ問題ヲ解決致シマスルカラ、今此處デ此工場法ノ如ク、工場ト云フモノ、全體ノ性質、分類區域ガ分ラナケレバ、此抵當法案ハ動ケナイト云フマデノモノニナツテ居リマセヌデ、詰リ此運用ヲ付ケル上ニ於テハ、第一條デケノ規定ガアリマシタナラバ、十一條其他ノ規定ニ依リマシテ、工場資金ノ運轉、其他ニ於テノ運用ハ、確カニ付クデアラウト云フ考デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○淺野陽吉君 重ねテモウ一ツ、森田サンニ御尋ヲ致シマスガ、サウシマス此第一條ノ規定ノ工場ト云フ文字ハ、營業ノタメト云フノガ第一條件ト承知シテ居リマスガ、營業ノタメニヤツテ居ル仕事ハ、茲ニ規定シタ一カラ四マデノ種類ニ屬スル事業ナレバ、其事業ノ規模ノ大小、即チ大ハ問フ必要ハアリマセヌケレドモ、小ト云フ程度ハ左様重キヲ置イテ此工場ト云フ文字ヲ見ナクテモ宜イト云フ御趣意デスカ

○政府委員森田茂吉君 左様デゴザイマス

○淺野陽吉君 モウ一ツ私ハ貴族院ノ審査ニ係ル第一條ノ二項ニ付イテ、御尋ヲ致シマス、電氣又ハ瓦斯ノ供給ノ目的ニ使用スル場所ト云フ文字ハ、ヤハリ是モ抵當權

ニナルダケノ事實上種々問題ニナルコトガアリハシナイカト思ヒマス。貴族院ヲ洩レテ居ル點ヲ伺ヒタイト思フ、此場所ト云フ文字ノ中ニ、瓦斯ヲ拵ヘル人ハ其瓦斯發生ノタメニ使フベキ石炭鑛山ノ所有ナドシテ居タナレバ、其鑛山ノ炭ヲ採テ瓦斯ヲ發生スル、詰リ供給ノ目的ニ使用スルト云フ場合ニハ、サウ云フ鑛山モヤハリ場所ト云フ中ノ範圍ニ籠ルデアリマス。大體ハ貴族院ノ疑問ヲ解決ハ濟ンデ居リマス。サウ云フ場合ハ、ドウ云フコトニナリマス。

○政府委員河村讓三郎君 場所ト云フ文字ノ意味ニ就キマシテハ、貴族院ニ於テモ述ベマシタ通りアリマス、唯今此瓦斯ヲ造ルタメニ使用スル石炭ヲ採掘スル所マデモ、此場所ノ中ニ包含スルヤト云フ御尋デアリマス。ソレハ包含致サヌ考デアリマス、瓦斯ノ供給ノ目的ニ使用スルト云フノハ、瓦斯ヲ造リマス働キニ使用スルト云フ意味デアリマシテ、瓦斯ヲ造ルノ原料ヲ採ルト云フトコロマデハ、包含シマセヌト云フ積デアリマス、尙不明デアリマス。モウ少シク委シウ申上ゲマセウ。

○淺野陽吉君 サウシマス。斯ウ云フコトニナリマス。例ヘバ私が東京ニ瓦斯發生ノ事業ヲ營ンデ居リマシテ、サウシテ其瓦斯發生ノタメニ使フ石炭ヲ貯藏スルタメニ、横濱ニ石炭ノ貯藏場ヲ置イタ、サウシテ私が使用スルトコロノ分量ニ必要ナル石炭ヲ買取ッテ、之ヲ横濱ノ貯藏所ニ常ニ貯藏シテ居ルト云フ場合ニハ、其石炭ノ貯藏場ハ、場所ト云フ範圍ノ中ニ籠モルデアリマス。是ハ一例デス。之ニ類シタヤウナ總テノ工場紡績會社ニシテハ、棉花ノ貯藏場所、或ハ絲ヲ拵ヘテ遠ク神戸トカ大阪トカ一定ノ場所ヲ設定シテ、其所ニ絲若クハ棉花ヲ豫テ貯藏シテ居ルト云フヤウナ場合ナデス。是ハ第二項ニ這入ラヌデスカ、詰リ石炭ノ貯藏場ト云フモノハ、場所ト云フ中ニ包含スル積デアリマス。

○政府委員河村讓三郎君 誠ニ詳細ナル御質問ニ依ッテ、趣意ヲ明ニスルコトヲ得マシタノハ頗ル満足ニ存シマス。唯今ノ第二ノ御尋ノ中ノ場所ハ、此工場ニ屬スルト云フ考デアリマス、ソレハ其原料ヲ貯藏スルタメニ必要ナル場所ハ、ヤハリ瓦斯供給ノ目的ニ必要ナルト云フ見込デアリマス。

○淺野陽吉君 詰リ直接——供給ノ目的ニ使用スルト云フ文字ニ、直接關係ガアル範圍ト解釋シテ宜シイデスカ。

○政府委員河村讓三郎君 其通ニ解釋致シテ居リマス。

○委員長波多野傳三郎君 他ニ御質問ガナケレバ、討議ニ入ル順ニナリマス。モウ御質問ハアリマセヌデスカ如何デス、御質問ガナケレバ、大分日モ迫ッテ居リマス。續イテ討議ニ入リマシテ、御異論ナケレバ續イテ工場抵當法案カラ討議ニ係ルコトニ致シマス、先ツ第一條ヲ議ニ附シマス、併ナガラ進行ヲ計ルタメニ、全部一括シテ議題トシテモ宜シイ。

○谷澤龍藏君 其事ニ付イテハ淺野君ノ説明モアッデ、場所ト云フヤウナコトハ、廣クヤッタ方ガ設計上宜イト思フガ、併ナガラ貴族院デモ斯ウ出来テ居ルカラ、原案デ宜カラウト思ヒマス。

○委員長波多野傳三郎君 別ニ御意見ガナケレバ、第一條ハ原案ニ決シマス、次ハ二條カラ七條マデ討議ニ附シマス。

○淺野陽吉君 私ハ第三條ノ貴族院ノ修正ニ對シテハ、實ハ不同意ナデス。是等些々タルコロロイロノ極デ見タトコロガ、餘リ利益ノアル爭ヒデモナカラウト思ヒマス。其趣意ダケ一ツ私ハ述ベテ置キマス、貴族院デハ第三條ノ一行目ニ「其土地又ハ建物ニ備附ケタル云々」ト云フ文字ヲ、彼所ニ挿ミ入レルコトニナッテ居ル、修正案ヲ見マスト、是ハ殆ド私ハ贅文デアアルマイカト思フ、斯ル文字ヲ入レヌデモ、前條ノ規定ニ依ッテ、立派ニ明瞭ニ分ルト思ヒマス、是ハ強テ私ハ貴族院ノ修正ニ異議ヲ云フダケノ價值ハナイト思ヒマス。甚ダ是ハ私ハ贅文デアルト思フ。政府委員ノ考ハドウデゴザイマス。私ダケハ斯ル文字ヲ入レナクテモ、明カニ是ハ法ノ解釋ノ附クモノト思ッデ居リマス。

○政府委員河村讓三郎君 此貴族院ノ修正ニ、政府ニ於キマシテモ同意ヲ致シマシタノハ、若シ原案ノ如クニ前條ノ規定ニ依リテ書イテ置キマス。前條中ニ附加シテ一棟ニ爲シタモノト云フヤウナモノマデモ、目錄ニ掲ゲヌケレバナラヌヤウナル、其物ノ中ニハ建物ニ建増ヲ致シマシタモノト云フヤウナモノモ這入ルデアリマス、或ハ此廂トカ云フヤウナモノモ這入リマス。デアリマス。ソレハ一々目錄ニ載セマスルコトハ、實際餘程困難ナコトデアリマス、此目錄ニ載セマスモノハ、變更ガアリマス。又其手續ヲセンナラヌト云フコトニナッテ居リマス。其手續ハ大分煩雜ニナラウト思ヒマス。デ容易ニ取去リノ出来マスモノダケハ、目錄ニ舉ゲンデ置イテ、備付ノ器械器具ダケ目錄ニ載セデ置イテ宜カラウト云フ趣旨ハ、尤モト存シマシテ同意ヲ致シタ譯デアリマス。

○淺野陽吉君 私ノ説ハ唯モウ其一ツノ修正案トマデハ見テ下サラヌデ宜シウゴザイマス、唯甚ダ贅文デヤナイカト思フ。其趣意ヲ述ベタノデスカ。

○委員長波多野傳三郎君 別ニ御説ガゴザリマセヌ。第二條ヨリ第七條マデハ貴族院送付ノ修正通ニ決定致シマス、第八條ヨリ第四十九條マデ討議ニ付シマス。別ニ御發議ガナイナラバ、第八條ヨリ第四十九條マデハ、政府ノ修正案通可決シタモノト認メマス、第五十條及附則ヲ討議ニ付シマス。別ニ御發議ガナイナラバ、是モ貴族院送付ノ修正通可決致シマス、是デ工場抵當法案ハ終リマシタ、續イテ鑛業抵當法案ノ先以テ御質問ガアリマス。質問會ヲ開キマス、鑛業抵當法案ニ別ニ御發議ガゴザイマセヌナラバ續イテ……

○淺野陽吉君 此鑛業抵當法案モ、今日是非トモ終ハッテシマハナケレバナラヌノ必要ガアレバ格別デス。私ハ願クハ一ツ之ダケハ今日ハ延期ヲシテ戴ク譯ニハ行カヌ。ウカト思ヒマス、未ダ實ハ能ク昨日手ニ入レタノデ、工場法案ノ方ハ少シ調ベテ熟慮モシテ見マシタナレドモ、是ハ正直ニ御打明ケシマス。能ク見テ居リマセヌ、内容ヲ——何分ドウモ其議案ガ山ノ如クアルノデ、私等ノヤウナ不敏ノ者ニハ見盡シ得ナカッタノデスカ。併シ皆サンガヤッテシマウト云フ御考ナラバ、別ニ強イテ異議アリマセヌ。

○政府委員田中隆三君 唯今御話モゴザイマス。チヨット御參考マデニ申上ゲテ置キタイノデアリマス。此鑛業抵當法案ハ、實ハ固ヨリ法律案トシテ別物ニナッテ居リマス。別ニ之ヲ書イテアル譯デゴザイマス。至極簡單ナ案デゴザイマシテ、其簡單ニナリマシタノハ、唯今御決議ニナリマシタ工場抵當法案、其工場抵當法ヲ總テ鑛業抵當法ニ準用スル、アノ通ト云フ意味デ、是ガ簡單ニナッテ居リマス、併ナガラ總テ準用スル

ニモ拘ハラズ鑛業ニ限リテ特種ノ規定ヲ要スル、ソレハ何カ、ソレハ鑛業ハ第一ニ其法律ノ規定ニ依リテ取消ス場合ガアルノデ、其取消サレタ場合ニ、始末ヲ付ケナケレバナラス、ソレカラモウ一ツハ外國人等ニ鑛業ヲ許サヌコトニナリテ居リマスカラ、詰リ鑛業權ヲ實行スル場合ニ、サウ云フ外國人ニシテ、抵當權ヲ得テ居ルモノ等ノタメニ便宜ヲ圖ラナケレバナラスヤウナコトガゴザリマスノデ、其手續ダケガ、此鑛業抵當ニ規定シテアル、而シテソレ等ノコトハ既ニ御審議ニナリテ居リマスル鐵道抵當法ニ規定シテアル、工場抵當法ト鐵道抵當法トノ兩方ノ規定ヲ引拔イテ來テ、サウシテ鑛業抵當法ト云フモノヲ作ッタト、斯ウ云フコトニ歸着スルノデ、ソレカラモウ一ツ違ヒマスルコトハ、此鑛山ニハ附屬シテ、是ガ工場ト稍趣モ異ニ致シマスルノデ、財團ヲ作ル種類ノ列記デ、即チ第二條ニ書イテゴザリマスル、所ガ工場法ト少シ變テ居リマスルケレドモ、詰リソレダケノモノデゴザリマシテ、格別ニ此鑛業法抵當法案トシテ、御審查ヲ煩ハス程ノコトモナカラウト思ヒマスガ、無理ニソレニスル譯デモゴザリマセヌケレドモ、成ルベク一ツ序デゴザリマスカラ、御承知ヲ願ヒタイト思ッテ居リマス

○白井哲夫君 多少ノ修正ヲ致シマシタコロデ、又貴族院ト協議會ヲ開カナケレバナラスト云フ面倒モアル、デ開期モ切迫シテ居ルコトデゴザリマスカラ、今政府委員ノ説明セラル、通アルナラバ、此所デ決定スルガ宜カラウト思ヒマス、殊ニ聞ク所ニ據レバ、鐵道抵當法案ノ委員會ノ手ニ此依託セラレタ委員會ガ此濟ムノヲ待ッテ、擔保附社債信託法案ノ委員會ヲ開カウト云ッテ、實ハ待ッテ居ルト聞イテ居リマス、デ彼ノ進行ノタメニハ差支ガナイ限ハ決定シタガ宜カラウト思ヒマスカラ——而シテ全部貴族院送付通ト云フコトニ私ハ賛成シマス

○淺野陽吉君 唯今政府委員ノ方ノ御説明デ、此御趣意ハ能ク分リマシタガ、全躰私ハ今前ノ案ヲ議了ハ致シタガ、工場抵當法、鑛業抵當法、何レモ重大ノ案デ、社會ノ財產關係ノ法律中、非常ニ重大ナル問題アルノデ、若シ不平ヲ云フコトヲ許スナラバ、十分漏シタイト思フ位デ、實ニ會期切迫日ノナイ時ニ——提出ノ日ヲ見ルト、二月ノ何日ニナリテ居ル、若シ是等ノコトニ付キ、訴訟等ノ爭ガ將來起レバ是ハ金額モ小ナルモノデハナク、一ノ鑛業ナリ工場ナリノ盛衰ニ關スル位ノ訴訟デアラウト想像セラレ、又金融上ニモ至大ノ關係ヲ有チ、權利義務ニモ重大ノ關係アルコト、思フガ、之ヲ會期切迫ノ時ニ出スト云フハ甚ダ不親切ト思フ、本議會ハ十二月ノ初メカラ開カレテ居ル、然ルニ六十日以上ヲ經過シタ後ニ、突然出シテ——勿論貴族院ノ審查ノコトモアッタラウガ、兎ニ角國民ノタメニ不親切ナル審查スルト云フコトハ、甚ダ遺憾ナコト、思フ、私ハ兩案共ニ疑問ハ山ノ如クニ有テ居ル、貴族院ノ修正ニモ承服ノ出來ナイ點モアル、現在ノ經濟狀態將來變化スヘキ經濟狀態ニ鑑ミ、實ニ重大ナル問題ガ包含セラレテ居ルノデアル、併シ是ハ決スガ宜イカ、通過サセルガ宜イカヲ考ヘレバ、其利害ハ不完全ナガラモ、通過サスルガ宜イ、實業界ノタメ利益ト考ヘル、修正スベキ點モアルガ、貴族院トノ交渉ノタメ、遂ニ不成立ト云フコトデハ、經濟界ノタメ——經濟界ヲ愛スルタメニ、忍ンデ工場抵當法ハ其要求ニ應ジタノデアルガ、若シ不平ヲ漏スヲ許スナラバ、種々アッテ、大イニ其不親切ヲ鳴ラサナケレバナラス、實ハ冬ノ議會マデニ決シタイト

思フ位デアルガ、今日ハドウモ仕方がナイ、ソレデ今日議了スルト云フナラ私モ又御同意ヲ表サウト思フガ——瑣々タル修正ハシナイデ、貴族院トノ交渉モ面倒故ニ、強イテ通サウト云フナラ、寧ロ一括シテ貴族院送付通決スル外ナカラウト思フ、遺憾ナガラ賛成ヲ表スル外ナハ、併シ是ハ經濟界ノタメ、一面ニハ利益ヲ開クガ、同時ニ攪亂ヲ來スコトモアルト云フコトヲ、一言附シテ置キマス

○政府委員田中隆三君 私ハ農商務省ノ政府委員トシテ、本案ノ後レテ提出ニナッタ趣意ヲ、責任ヲ以テ御答ハ出來マセヌガ、記憶ダケヲ御參考マデニ申サウト思ヒマス、詰リ是等ノ抵當法案、擔保附社債信託法案ノ如キハ——工場鑛業ノ方ハサウデモナイガ、鐵道抵當法案ノ如キハナカ——關係ガ廣ク、取調ニ非常ノ手數ヲ盡シマシタノデ、容易ニ法案ガ出來マセヌ、併ナガラ他ノ一方ニ、經濟社會——特ニ鐵道等ニ關係アル方々カラ、法案提出ノ一日モ速カナランコトヲ政府ニ御要求ガアッテ、忌憚ナク申セバ、或ハ政府ハ次ノ議會マデ審議ヲ盡シテ出シタイト云フ考モアッタニシテモ、實業社會ノ要求ガ猶豫ヲ許シマセヌカラ、一日モ早く成立サセルヤウニト云フ事情ガアツタカノ如クニ承知シテ居リマス、決シテ咄嗟ノ間ニ斯ウ云フモノヲ出シテ政府ノ處置ガ不親切ト云フ御叱リヲ受ケルハ、政府ノ意外トスルトコロデハナイカト思フノデアリマス、是ハ御參考マデニ申シテ置キマス

○鹿島秀磨君 私モ賛成デアリマスガ、併シ政府委員ノ御話ハ實際サウデナカラウト思フ、是ハ四年前ニ鐵道關係者ナドガ奔走シテ、議院ヨリ不完全ナガラ案ヲ拵ヘテ出サウト致シタノデアツタガ、當時ノ總理大臣、即チ今ノ桂君ガ政府カラ出スカラト云フテ、ダマサレテ嘘ヲツカレテ、遂ニ出サナカッタ、サウシテ議會ハ解散ニナッタリシテ、今日ニ及ンダノデアアル、故ニ今日當業者ガ請願シテ追ッテ出シタト云フモノデハナイ、四年前以前カラノコトデ、政府モソレカラ審議ヲ盡サレタト思フ——此間ニ政府モ十分ニ完全調査ヲシタニ違ヒナイ、今日當業者ノ切ナル要求ニ基イテ、急イテ匆卒ニ出シタト云フモノデハナイ、歴史ガ違フト思フ、斯ウ云ウ大切ノ問題ニ對シテハ、淺野君ノ說ニ趣意ハ同感デアアルガ、本員ノ信ズルトコロデハ、隨分長イ間政府モ責任ヲ有ッテ、總テノ關係其他ヲ調ベテ拵ヘタモノデアッテ、尙詳密ナル貴族院ノ審議ヲ經テ來タノデアアルカ、今日餘日ノナイ折柄ヤハリ白井君ノ說ノ如ク、即決ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思フ、私ハ全部賛成デス、何モ餘儀ナクサウスルト云フモノデハナイ、隨分長イ間政府モ審查シタモノデ、貴族院モ十分鄭重ニ審查シテ居ルカラ、或ハ些々タル修正ハアルカ知ラヌガ、ソレニハ及バヌト思フ、直グ決ヲ採ッテ宜イト思フ

○委員長波多野傳二郎君 淺野君ノ御說モアリマシタガ、強テ主張スルト云フ譯デナイト云フコトデ、白井君鹿島君ノ御說即決ト云フコトガ出デ居リマスガ、之ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)
○委員長波多野傳二郎君 ソレデハ鑛業抵當法案全部ヲ議題ニ供シマス
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長波多野傳二郎君 別ニ御意見モナイヤウデスカラ、本案ハ貴族院送付通ニ決定致シマス——ソレデハ兩案共審查ヲ終リマシタカラ、此委員會ハ是デ閉會致シマス
午後零時五分閉會